

受入研究機関事務担当者 殿

独立行政法人日本学術振興会  
国際事業部人物交流課

外国人研究者招へい事業（外国人招へい研究者（長期、短期、短期S）、外国人特別研究員（一般、欧米短期、戦略的プログラム））採用後の手続きに係る様式等の署名・押印の廃止と提出方法の変更について

平素より、当会諸事業に御協力いただき感謝申し上げます。

日本学術振興会（以下「学振」という）の標記事業においては、署名又は押印済みの様式等の原本提出を求めていましたが、郵便事情等により、迅速な提出／受領が困難な状況が生じてきたところです。また、政府においては、令和2(2020)年7月2日に取りまとめられた「規制改革推進に関する答申」等を踏まえ、行政手続における書面主義、押印原則の見直しが進められています。

このような状況を受け、従来、署名又は押印を求めていた様式等について、令和3(2021)年2月1日（月）以降提出分より、以下のとおり、署名及び押印を不要とし、紙媒体での提出も求めないこととしましたので、外国人招へい研究者、外国人特別研究員（以下「フェロー」という。）及び受入研究者（以下「ホスト」という。）に周知いただくようお願いします。

### 1. 令和3(2021)年2月1日（月）以降手続を変更する様式等

○外国人招へい研究者（長期、短期、短期S）及び外国人特別研究員（一般、欧米短期、戦略的プログラム）採用後の手続きに係る全ての様式等（「証明書交付願」を除く）

※様式だけでなく、学位記等や滞在費の Receipt も対象です。

### 2. 変更内容

○全ての様式等について署名又は押印を不要とします。

○紙媒体の原本提出及びメール添付での提出を不要とし、受入研究機関の事務担当者から学振が設ける提出専用 Web ページを通じての提出とします。

※受入研究機関の規程等により署名又は押印が必要な場合、それを妨げるものではありません。ただし、その場合でも、学振への提出は専用提出 Web ページから PDF ファイルにて提出してください（署名又は押印のある原本は機関にて保管ください）。また、既に署名又は押印、紙媒体の原本提出の準備を行っていたものについて、電子的に提出し直すことを求めるものではありません。

### 3. 提出専用 Web ページ及びマニュアルの URL

提出専用 Web ページ：<https://area34.smp.ne.jp/area/p/naqb1qaqim2lcq dof5/9e7Y01/login.html>

※確認コードは別途お知らせします。

※マニュアルは2月1日（月）以降にシステムログイン後、ご確認ください。

#### 4. 開始時期

- 令和3(2021)年2月1日(月)  
(上記の提出専用 Web ページは2月1日(月)午前10時から使用できます。)

#### 5. その他

- 受入研究機関の事務担当者が、ホスト及びフェローの意思を確認した上で提出してください。ホスト又はフェローからの提出は受け付けません。
- ホスト及びフェローの意思確認の証跡及び学振に提出した様式等の受入研究機関内での保存方法について、紙媒体で保存しなくても構いませんが、各機関の文書管理規程等に基づき適切に管理してください。
- 提出専用 Web ページにアクセスする際の確認コード①②は別途お知らせいたします。受入研究機関の事務担当者以外に漏れることがないように、適切に管理してください。また、本事務連絡を受入研究機関内に周知する際には十分ご注意ください。
- ファイルは PDF データとし、サイズは 10MB までとしてください。それを超える場合には、複数回に分けて送付してください。
- ファイル名は「フェローシップ ID\_様式番号」としてください。(例：P21000\_様式 1.pdf)
- 一度提出した様式等を差し替える場合には、必ず事前に連絡をしてください。

#### 【本件担当】

独立行政法人日本学術振興会 国際事業部 人物交流課

(出勤体制を縮小しておりますので、可能な限りメールでお問い合わせください)

- 外国人招へい研究者(長期、短期、短期 S) 担当

TEL: 03-3263-2480

E-mail: invitation@jsps.go.jp

- 外国人特別研究員(一般、欧米短期、戦略) 担当

TEL: 03-3263-3810

E-mail: gaitoku@jsps.go.jp (一般)

postdoc-short@jsps.go.jp (欧米短期)

graduate-r@jsps.go.jp (戦略的プログラム)